

留 学 報 告 書

記入日：2011年7月6日

所属学部／研究科・学科／専攻	経営学部経営学科
留学先国	ロシア
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	プレハーノフ経済大学 Российский экономический университет им. Г. В. Плеханова
留学期間	2010年9月～2011年6月
留学した時の学年	4年生 (渡航した時の学年)
留学先での学年	3年生 (留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	インターナショナルビジネススクール
帰国年月日	2011年7月2日
明治大学卒業予定年	2012年3月
留学先大学について	
形態	<input checked="" type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1学期：9月上旬～1月末 2学期：2月上旬～6月末
学生数	
創立年	

留学費用項目	現地通貨 (ルーブル)	円	備考
授業料		円	
宿舍費	8,000	24,000円	学期の途中で説明なしの値上げ
食費	10,000	30,000円	
図書費	1,000	3,000円	大学の図書館で英語の図書はある程度そろう
学用品費	500	1,500円	日本から持ち込んだのでそこまでかからなかった
教養娯楽費	5,000	15,000円	友達と遊べばそれだけかさむ 月によってはもっとかかった
被服費	15,000	45,000円	冬のコートと靴が少し高い
医療費	3,000	9,000円	歯医者の治療でこのくらいかかった
保険費	不明	円	形態：
渡航旅費	36,000	110,000円	時期にもよるが往復は大体10万～13万円程度
雑費	1,000	3,000円	
その他		円	
合計		円	

渡航関連

渡航経路：アエロフロート

渡航費用

チケットの種類	エコノミー
往路	50,000 円
復路	60,000 円
合計	110,000 円

渡航に際して利用した旅行会社やガイドブックを教えてください。

株式会社ユーラスツアーズ、地球の歩き方(ロシア版)

滞在形態関連

1) 種類 (留学中の滞在先) (例：アパート、大学の宿舎など)

大学寮

2) 部屋の形態

個室 OR 相部屋 (同居人数2名)

3) 住居を探した方法：

大学による斡旋

4) 感想：(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

自分が滞在していた頃はお世辞にもきれいとは言えなかったが、現在改修工事が進められているので以降はかなり改善されることが予想される。

現地情報

1) 現地で病院にかかったことはありますか？大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか？

利用する機会が無かった

利用した：

2) 学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。

ロシア人の友達

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか？その際どのように対処しましたか？

基本的には外務省からのメール。またアジア系ロシア人の友人からも情報の提供を受けた。

4) パソコン、携帯電話、インターネット (接続について) 現地での利用はいかがでしたか。

(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWIFI接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

携帯電話は全く問題ないが、インターネットの環境はかなり悪い。寮内では時々原因不明の接続不良が発生したり、Wi-Fiを完備している施設内でもそのスピードはかなり遅い。

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか？ (例：現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

シティバンクを基本的に利用。万が一のためにクレジットカードを持参。海外送金は手続きが非常に面倒なので、シティバンクの口座を日本国内に作っておくことを強く勧める。

6) 現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えてください。

進路について

1) 進路
<input checked="" type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他：
2) 進路決定の際に参考にした資料、図書、機関など
3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、或は入社すると決定した企業の名前のみでも構いません)
4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスがありましたらお書き下さい。 (例：留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。)
5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。
6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)がありましたらお書き下さい。
7) その他を選択した方は、留学希望者に向けたアドバイスがありましたらお書き下さい。

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1) 留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計
49単位	単位
2) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語)：	履修した授業科目名(日本語)：
Russian Language	ロシア語
科目設置学部・研究科	IBS
履修期間	前期及び後期
単位数	合計 16 単位
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	少人数グループ学習(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に180分が4回
担当教授	ナターリア、ナージャ、ニーナ
授業内容	
試験・課題など	課題は特にはないが、簡単な宿題は毎日あった。テストは基本的に期末テストのみ。
感想を自由記入	先生によって質はまちまち。特に初心者を選択範囲はかなり狭いので、日本国内での事前勉強が望ましい。

履修した授業科目名（留学先大学言語）：		履修した授業科目名（日本語）：	
Management		経営学	
科目設置学部・研究科	IBS		
履修期間	前期		
単位数	4		
本学での単位認定状況	単位認定（本学で認定された単位数を書いて下さい）		
授業形態	講義形式（チュートリアル、講義形式等）		
授業時間数	1週間に90分が1回		
担当教授	Skorobagatykh		
授業内容	いわゆる経営学。明治の経営学を履修していれば特に真新しい内容はない。		
試験・課題など	期末テストのみ		
感想を自由記入			

履修した授業科目名（留学先大学言語）：		履修した授業科目名（日本語）：	
Microeconomics		ミクロ経済学	
科目設置学部・研究科	IBS		
履修期間	前期		
単位数	4		
本学での単位認定状況	単位認定（本学で認定された単位数を書いて下さい）		
授業形態	講義、少人数グループによるセミナー（チュートリアル、講義形式等）		
授業時間数	1週間に90分が2回		
担当教授	Gromuko		
授業内容	ミクロ経済学だが、マルクスについてかなり深く触れる		
試験・課題など	中間及び期末テスト。また課題図書を3冊提示されそれについてのレポートを作成。		
感想を自由記入			

履修した授業科目名（留学先大学言語）：		履修した授業科目名（日本語）：	
Doing business in Russia		ロシアにおけるビジネス	
科目設置学部・研究科	IBS		
履修期間	前期		
単位数	8		
本学での単位認定状況	単位認定（本学で認定された単位数を書いて下さい）		
授業形態	講義形式（チュートリアル、講義形式等）		
授業時間数	1週間に90分が2回		
担当教授	複数の教授陣で構成されている		
授業内容	ロシアの文化、ビジネスの状況などを数人の教授陣が担当を割り振ってそれぞれに授業を展開する。		
試験・課題など	期末にグループワークによるビジネスプランを作成しそれについてのプレゼンを行う。		
感想を自由記入			

履修した授業科目名（留学先大学言語）：		履修した授業科目名（日本語）：	
business communication		ビジネスコミュニケーション	
科目設置学部・研究科	IBS		
履修期間	前期		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定（本学で認定された単位数を書いて下さい）		
授業形態	講義形式（チュートリアル、講義形式等）		
授業時間数	1週間に90分が1回		
担当教授	ルムノフ		
授業内容	ビジネスライティング、パブリックスピーキングの練習		
試験・課題など	5分間のスピーチ課題が2回、中間・期末試験もそれぞれ筆記テストがあった。		
感想を自由記入			

履修した授業科目名（留学先大学言語）：		履修した授業科目名（日本語）：	
international marketing		国際マーケティング	
科目設置学部・研究科	IBS		
履修期間	後期		
単位数	4		
本学での単位認定状況	単位認定（本学で認定された単位数を書いて下さい）		
授業形態	講義形式（チュートリアル、講義形式等）		
授業時間数	1週間に90分が2回		
担当教授	Tsenia		
授業内容	一般的な国際マーケティングの授業。特にヨーロッパで有名な企業を取り上げることが多かった。		
試験・課題など	期末に課題レポートを提出。		
感想を自由記入			

履修した授業科目名（留学先大学言語）：		履修した授業科目名（日本語）：	
marketing management		マーケティングマネジメント	
科目設置学部・研究科	IBS		
履修期間	後期		
単位数	4		
本学での単位認定状況	単位認定（本学で認定された単位数を書いて下さい）		
授業形態	（チュートリアル、講義形式等）		
授業時間数	1週間に90分が2回		
担当教授	Shirochenskaya		
授業内容	マーケティングの内容に加えて、サプライチェーンマネジメントやロジスティクスそのものにも触れるなど、日本ではあまり見られない構成だった。		
試験・課題など	課題レポートが合計3回あった。		
感想を自由記入			

履修した授業科目名（留学先大学言語）：		履修した授業科目名（日本語）：	
consumer behaviour		消費者行動	
科目設置学部・研究科	IBS		
履修期間	後期		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定（本学で認定された単位数を書いて下さい）		
授業形態	講義形式（チュートリアル、講義形式等）		
授業時間数	1週間に90分が1回		
担当教授	Proviskin		
授業内容	消費者心理の分析やそのマーケティングへの応用など		
試験・課題など	期末テストのみ		
感想を自由記入			

履修した授業科目名（留学先大学言語）：		履修した授業科目名（日本語）：	
Philosophy		哲学	
科目設置学部・研究科	IBS		
履修期間	後期		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定（本学で認定された単位数を書いて下さい）		
授業形態	講義形式（チュートリアル、講義形式等）		
授業時間数	1週間に90分が2回		
担当教授	Ivleva		
授業内容	哲学の歴史の概観と重要事項の整理		
試験・課題など	中間レポート及び期末に自分が興味を持った哲学に関するプレゼンを行う。		
感想を自由記入			

留学に関するタイムチャート

留学までの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。
(形式は箇条書きなど簡単なもので構いません)

2010年 1月～3月	留学前のロシア語及び英語学習
4月～7月	ビザ取得、健康診断、ワクチン接種等
8月～9月	留学に必要な日用品の準備 現地の学生と連絡を取り空港からの迎えの手配 9月6日 学習開始
10月～12月	10月23日 財布の盗難にあう 11月8日 初めてバレエを鑑賞 12月1日 期末テストがスタート
2011年 1月～3月	1月1日 ビザの手続きミスにより一時帰国 2月1日 モスクワに帰還&授業開始 3月2日 新メンバーで学校を貸し切ってダンスパーティー
4月～7月	4月10日 中間テスト 5月9日 戦勝記念日パレード&花火 6月1日 期末テスト開始 6月30日 友人と別れを告げる 7月2日 日本到着